

NPO 法人 都市災害に備える技術者の会

ニューズレター issue 45



都市災害に備える技術者の会事務局：〒651-1432 兵庫県西宮市すみれ台3-1（太田ジオリサーチ内）
TEL:078-907-3120 FAX: 078-907-3123 e-mail: office@toshisaigai.net http://www.toshisaigai.net

<新入会員自己紹介>

石川 博喜（いしかわ ひろのぶ）会員

平成29年2月入会させていただきます。

石川 博喜と申します。

☆名前：石川 博喜

（いしかわ ひろのぶ）

☆年齢：昭和31年10

月生まれ 60歳

☆出身：香川県出身 大

阪産業大学 工学部土

木工学科卒業 現在神戸市在住

☆職業：(株)エヌ・イー計測 設計部 部長

☆前職業：昭和54年4月 大鉄工業(株)入社後、

鉄道土木施工管理、技術管理、品質管理従事

平成2～5年3月 ジェイアール西日本コンサル

タルタンツ(株)に outward

平成11年～28年 大阪産業大学工学部都市

創造学科 非常勤講師(土木)(一時期休職 H15

～18年)

平成25年7月 大鉄工業(株)退職

平成25年9月 (株)アイジェック 土木構造

物維持管理他業務

平成28年11月 (株)エヌ・イー計測 土木

構造物維持管他理業務

☆所属：(公社)日本技術士会近畿本部幹事、兵

庫県支部幹事、建設部会幹事、中国研究会

幹事、日中技術交流委員会委員 NPO 法人関西橋

梁維持管理-大学コンソーシアム 専任部長

大阪産業大学技術士会



☆自己紹介

この度、伊藤理事長様からお声をかけていただき入会させていただきました。

入社してからしばらくして関西本線、阪和線に近接した場所で鉄道災害復旧(のり面、斜面等)の計画、設計、施工管理業務に携わってきました。そのほか、JR大和路線王寺駅構内自由通路耐震補強をはじめ鉄道に関わる仮設構造物設計及び土構造物に関わる基準等に携わってきました。

特に印象深い業務あげますと、昭和62年頃、関西本線加茂駅～笠置駅間で大規模な斜面崩壊等が発生し、その復旧工事と砂防ダムの施工計画及び施工管理を行っておりました。

その後、JR西日本にジェーアール西日本コンサルタンツ(株)の設計業務の会社ができ、出向を命ぜられ、姫路駅関連設計、片福連絡線(JR東西線)竹島工区(加島駅)の設計(軟弱地盤大規模掘削の解析、地盤改良設計)、関西空港日根野地区設計等に従事してきました。

平成7年1月 阪神淡路大震災においては、JR神戸線の各駅ホームの調査、新長田駅付近の鉄道構造物の復旧と仮設新長田駅ホーム設計・施工を担当しました。引き続き、平成12年10月 鳥取西震災復旧に従事して、JR伯備線米子～黒坂駅間の鉄道のり面崩壊復旧及び橋梁下部工耐震補強設計・施工に従事してきました。

その後は、今までの経験を基に鉄道関係技術管理等に従事して参りました。ここではJR神戸線さくら夙川駅、朝霧駅・明石駅間黒橋橋梁架設には思い入れがある件名です。

現在思うことは、近年の地震や自然災害が頻発しているなかで、社会インフラ全般ではありません

が、長年鉄道近接工事で担当してきた構造物等が、今後とも安心・安全を提供できる健全な状態であってほしいと願っているところでもあります。

直近では、構造物の健全さに強く関心を持ちまして土木構造物の維持管理に着目しているところ、伊藤理事長様からお声がかかってきた次第です。

最後に、NPO法人「都市防災に備える技術者の会」の活動を常々近畿本部建設部会でお聞きしておりました。防災・減災についてほとんど知識がないのですが、今までの経験等から少しでもお役に立つことがあればと考えております。また、この本会をとおして、皆様方の知識やご経験をお聞かせいただきまして本会の一員として活動できるようにと思っております。今後ともご指導いただきますようによろしくお願いいたします。

以上

発災後のアンケートについての協力依頼

当 NPO では、自然災害の発生後に被災地や後方支援地に赴いて、能動的にボランティア活動を行うことについて、昨年4月より議論を進めてまいりました。具体的にどのような活動ができるかは未だ議論・研究途上ですが、まずは、会員の方々の専門領域と発災後ボランティアに関するご意見を集約した上で、データベース

化し、今後の活動の準備を始めたいと考えております。

会員の皆様方には、上記の趣旨をご理解いただき、本アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

<http://toshisaigai.net/> に解答用紙をアップロードしています。

防災講演会の詳しい記録をアップロード

■平成28年10月15日 多々納裕一先生
『新たなステージに対応した防災・減災の推進について～水防災意識社会の再構築～』

■平成29年2月4日 坂井康人講師
『阪神・淡路大震災、東日本大震災を踏まえた教訓と今後の備え』

の詳しい講演記録をアップしています。下記 URL をご覧ください。

<http://toshisaigai.net/katudou.html>

新刊書のご紹介

『人類と気候の10万年史 過去に何が起きたのか、これから何が起こるのか』（ブルーバックス）。大変面白い本です。



事務局だより

- ◆ニューズレターのバックナンバーは、ホームページ (http://toshisaigai.net/newsletter/newsletter_index.html) にアップロードしています。
- ◆ワーキンググループ活動の例会の案内は、ホームページにも掲載しますので、ご興味のある方は参加してください。
- ◆あらためてご案内いたしますが、振替用紙が届きましたら2016年度会費の納入をよろしくお願いいたします。(正会員5000円です) すでに、会費を振り込まれた方は、ありがとうございました。
郵便局 00990-1-162816 加入者名 都市災害に備える技術者の会
三井住友銀行 藤原台支店 普通預金 7566003 特定非営利活動法人 都市災害に備える技術者の会
(2年間連続で未納の場合、自動的に退会扱いとなりますのでご注意ください。)
- ◆住所変更・メールアドレス変更等はできるだけ早く事務局にお知らせください。
書式等は、ホームページ <http://toshisaigai.net/join/join.htm> にあります。
- ◆メーリングリストが届かない方は、事務局までお知らせください。またメーリングリスト不要の方は、毎月初めに届くメーリングリスト備忘録に従って登録を外してください。
- ◆研修会講師の心当たり、あるいは研修内容の希望がありましたら、事務局 (office@toshisaigai.net) までお知らせください。
- ◆ニューズレターの原稿を随時募集いたします。お気軽に事務局までお送りください。